

東京ミッドタウン八重洲にて都心型暑熱対策の取り組み 「TOKYO COOL PROJECT」を始動 屋外用エアコンの導入により夏季の快適な都市空間創出を目指す

本リリースのポイント

- ・ 東京ミッドタウン八重洲にて、暑熱対策プロジェクト「TOKYO COOL PROJECT」を開始
- ・ ダイキンの屋外用エアコン「アウタータワー」を活用し、来街者の快適性向上や暑熱対策を推進
- ・ 将来的な他施設、他エリアへの展開を見据えた検証を実施

三井不動産株式会社(所在:東京都中央区、代表取締役社長:植田 俊、以下「三井不動産」)および、ダイキン工業株式会社(所在:大阪府大阪市、代表取締役社長兼COO 竹中 直文、以下「ダイキン」)は、夏季の暑熱対策と来街者の快適性向上を目的とした「TOKYO COOL PROJECT」(以下「本プロジェクト」)を開始いたします。本プロジェクトの第一弾として、2026年6月11日から9月30日までの約3か月半、東京ミッドタウン八重洲1階ガレリアにダイキンの屋外用エアコン「アウタータワー」2台を設置し、暑熱対策を推進するとともに、来街者の快適性向上を図ります。

近年、気候変動等の影響により都市部における猛暑日が増加しており、屋外空間における熱中症対策や快適な滞在環境の整備が重要な社会課題となっています。

東京ミッドタウン八重洲では、年間を通じて様々なイベントや交流機会を創出しており、多くの来街者が利用する屋外空間において、夏季でも快適に滞在できる環境整備は重要なテーマの一つです。6月12日・13日に開催した「山王祭 八重洲縁日 2026」でも本設備を活用し、快適で過ごしやすい環境づくりに取り組みました。

本プロジェクトでは、ダイキンの屋外用エアコン「アウタータワー」を活用し、来街者の快適性向上や暑熱対策に取り組めます。三井不動産とダイキンは、本取り組みを通じて得られた知見を活かし、都心部における新たな暑熱対策のあり方や他施設・他エリアへの展開可能性を検討するとともに、来街者の安全・安心で快適な都市空間の創出と、持続可能なまちづくりを推進してまいります。



ダイキン 屋外用エアコン「アウタータワー」

■実施概要

プロジェクト名称	TOKYO COOL PROJECT
目的	・都市部における暑熱対策の検証 ・夏季における快適な滞在環境の創出 ・にぎわい創出および回遊性向上
実施期間(第一弾)	2026年6月11日～9月30日
設置場所(第一弾)	東京ミッドタウン八重洲 ガレリア
設置内容(第一弾)	ダイキン工業株式会社製 屋外用エアコン「アウタータワー」2台

■商品概要

ダイキンの屋外用エアコン「アウタータワー」は、屋外空間における快適性向上を目的に開発された製品です。前後左右4方向への送風機能や設置の自由度の高さを特長としており、都市空間における新たな暑熱対策の可能性を検証する本プロジェクトにおいて活用しています。

【3つの特長】

1. 快適な屋外空間を創造
前後左右の4方向に大風量で冷風を吹き出し、本体から約3m先まで快適な空間をつくります。
2. 場所を選ばない設置が可能
室内機と室外機が一体となっているため、冷房配管工事が不要。※電源工事とドレン排水工事は必要。
3. 屋外空間でも目立たないシンプルなデザイン
タワー型の形状を採用し、屋外の開放的な雰囲気と調和。

【製品仕様】

電源：単相 200V
 外寸(本体)：高さ×幅×奥行＝1700mm×521mm×521mm
 質量(本体)：100kg
 運転モード：冷房・送風



■三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

2024年4月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY(重点的に取り組む課題)」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取り組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】・「グループ長期経営方針」 <https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>

・「グループマテリアリティ」 https://www.mitsufudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/

本リリースは連名のため重複してご案内する可能性がございます。

* 本日、この資料は、次の記者クラブに配布しています。

○国土交通記者会 ○国土交通省建設専門紙記者会 ○大阪機械記者クラブ

<本件に関するお問い合わせ先>

三井不動産株式会社 広報部 TEL:03-3246-3155

ダイキン工業株式会社 コーポレートコミュニケーション室 TEL:(大阪)06-6147-9923/(東京)03-3520-3100